

宇野港フォトコンテスト2018 入賞作品講評

総評	<p>昨年は、岡山県を含む各地で災害が発生し、多くの方が被災されるなど、暗い出来事が記憶される年となってしまいました。その影響もあってか、応募作品が少なかったのは残念なことですが、作品のレベルは例年に無く上がり、入選を含む各賞の選出は、かなり悩むこととなりました。今回、惜しくも入選を果たされなかった作品にも素晴らしい作品があったことをお伝えすると共に、ご応募いただいた皆様に感謝を申し上げます。写真は記録に根ざした表現メディアですので、見つめる先に、何かを見つけ出すことが出来ます。それは「はくおう」の様に、人知れずそこにおいて、多くの方の役に立ちながら静かに去ってしまったものを、我々の記憶に留めることができたことでも示されています。日常に見えることは、非日常でもあるのですから、それを見つけて捉え、また今年、多くの素晴らしい作品が応募されることを期待しています。</p>		
賞名	タイトル	氏名	講評
最優秀賞	宇野港の思い出	中田 康之	明るい高校生の笑顔に、見ている私たちも又、笑顔になる作品です。宇野港での楽しい出来事の一場面ですが、背景とのバランスも良く、また光の具合も良かったと思います。楽しい笑い声が聞こえてくる、そんな作品です。
優秀賞	満月に見送る「スターレジェンド」	三浦 弘	広角レンズを使い、巨大な客船の全景を捉えると共に、夕刻に港を散策する人々を良いタイミングで捉えています。大型船が寄港した港の雰囲気をよく伝えていきます。
優秀賞	船窓	武下 信夫	この作品は、これまでの応募作品には無い視点で捉えたもので、その点を高く評価したいと思います。仕方の無いことですが、天気ももう少し良く、光があれば、さらに物語性が強くなったと思います。
特別賞	待ってたよ！	臼井 寛	望遠効果を上手く使い、程よいボケ味により、愛らしい子ども達の姿を背景から浮かび上がらせています。構図もタイミングも良い作品です。
特別賞	歓迎豪華客船	景山 三男	広角レンズを上手く使い、手前の人物を大きく取り入れながら、大型客船の姿を上手く捉えています。
特別賞	「あすか」とサッカー少年	豊福 義一	水たまりに映る子ども達の姿を意識して、子ども達が一斉に飛び上がった瞬間を捉えています。子ども達の元気が伝わってくる作品です。
特別賞	あすに向かって	大塚 和正	雄大な船体の姿にシンクロするように、タイミング良く人物がジャンプしている姿を捉えています。澄んだ青空を背景に、黄色いシャツも印象的です。
特別賞	寄港喜ぶファミリー	斎藤 孝子	大型客船を背景に、楽しそうに過ごしている家族を捉えています。子どもの笑い声が聞こえてくる作品です。
入選	散歩のわんちゃん	内藤 清	望遠レンズを用いて、夕日に映る人物を、しっかり観察しタイミング良く捉えています。
入選	盛夏の港	下津 重雄	雄大な「はくおう」の船体を美しく捉えています。雲の状態も良い感じです。
入選	初入港歓迎のポーズ	馬場 琢	夕景に映し出される女子学生達の、楽しそうなパフォーマンスです。彼女たちの歓声が聞こえてきそうな作品です。
入選	空中遊泳	斎藤 雄宰睦	宇野港で行われたイベントの風景です。子どもが逆さまになったタイミングと、それを下で見守る人物をタイミング良く捉えています。
入選	放水アート	高見 靖子	望遠レンズを用い空間を圧縮し、ホースから放水される水の姿を捉えています。船名の配置も絶妙で、構成的な作品に仕上がっています。
入選	ジャンプ	下須賀 誠	水たまりに映る船体を、飛び越える様なタイミングで捉えています。その水たまりに映る人物も効果的でした。
入選	ハイ！笑顔だよ～	西島 和子	家族写真を撮る姿を捉えています。なんとも微笑ましいすがたです。
入選	雨の中のお迎え	河口 毅	広角レンズを用いながら、上手く空間を捉えています。子ども達の指している傘が印象的です。